

パワース

2007.4.9発行
臨時号

発行責任者：飯田 和（小田原市栄町2-13-1-2F おだわらを拓く力【加藤けんいち後援会】）

Powers! 4/22

日曜日

投票に行こう!!

あなたの一票で 小田原を変えよう!

かつては投票率84%! とにかく投票へ

4年に一度の小田原市議会選挙が、4月15日に告示されます。

小田原の過去の市議選投票率を調べてみると、40年前は何と83.9%もあったのです!しかし、過去10回の選挙を経て、投票率は下がり続け、前回の市議選投票率は52.6%となっています。

今回、立候補者が大幅に増え、市議選の盛り上がりが期待されます。投票率も30年前の水準に、とは言いませんが、投票率が大幅に上がれば、確実に市議会の風土刷新につながります。

小田原の新時代に相応しい、「市民派議会」を誕生させましょう!

市民の思いが体现される議会を

市議会議員の役割とは、言うまでもなく、市民生活の現場に精通し、市民の声に耳を傾け、議会活動や行政への働きかけを通じて、市民が安心して暮らせる地域を創り守ることです。行政の計画や施策が市民意思と離れぬよう、確実にチェックし、正してゆく役割を担うと共に、自らの支援者だけでなく、長い眼で見た地域全体の利益を求める姿勢が不可欠です。

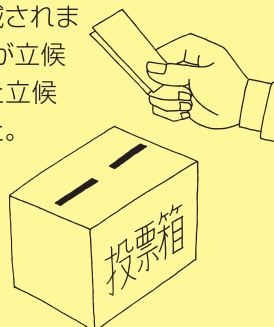
ここ数年、小田原では様々な問題に対し、市民が明確に意思表示をするようになりました。一方、市議会はそれに十分に答えてきたでしょうか?

今回の選挙では、真に市民意思を体现する議会の誕生が望まれます。

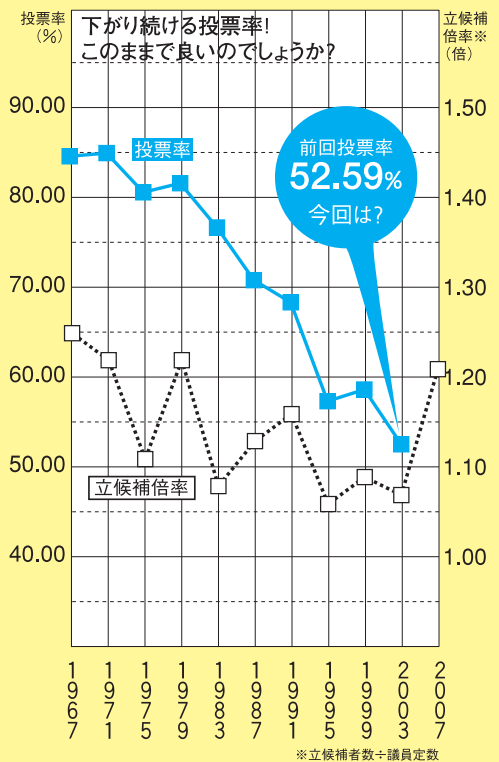
定数2減、30年ぶりの激戦

昨年12月議会で議員定数は30から28へと削減されました。一方、市民意識の高まりを反映し、8人の新人が立候補を予定(3月27日現在)。結果、ここ数回低かった立候補者倍率は、ほぼ30年前の水準に跳ね上がりました。

市民にとって、より多くの選択肢の中から、望ましい議員候補を選ぶ上で、歓迎すべき状況となっています。候補者の政策や人物などをしっかり吟味し、市民と一緒に地域の課題解決を担ってくれる候補者を選びましょう。



過去の小田原市議選における投票率・立候補倍率推移



平成19年小田原市議会選挙情報

●告示日	4月15日(日)	●開票日	即日
●投票日	4月22日(日)	●議員定数	28
●立候補予定者 (3月27日現在情報)	現職 26(うち女性3) 新人 8(うち女性2) 計 34(うち女性5)		
●選挙人名簿登録者数 (3月29日現在)	男 78,947人 女 82,711人 計 161,658人		

あなたの地区の投票率をチェック! 前回市議選の投票所別投票率

(2003年4月実施)

順位	投票所	投票率	順位	投票所	投票率	順位	投票所	投票率
1	石橋公民館	79.77	19	坂呂公民館	54.57	37	東栢山公民館	51.69
2	江之浦公民館	67.80	20	三の丸小学校	53.99	38	下府中市民集会施設	50.98
3	中央公民館下曾我分館	66.37	21	城北中学校	53.94	39	富水西北公民館	50.68
4	下中小学校	65.18	22	千代小学校	53.86	40	いそしぎ	50.12
5	米神集会所	63.75	23	社会福祉センター	53.49	41	久野区民会館	49.84
6	田島公民館	63.31	24	マロニエ	53.32	42	緑公民館	49.33
7	根府川公民館	61.25	25	穴部公民館	53.32	43	中央公民館豊川分館	49.16
8	万年公民館	61.02	26	国府津保育園	53.20	44	多古公民館	49.00
9	中央公民館曾我分館	59.87	27	新玉小学校	52.81	45	市役所富水連絡所	48.89
10	早川公民館	57.92	28	井細田公民館	52.72	46	飯泉公民館	48.84
11	北ノ窪公民館	57.39	29	蛭田住宅集会所	52.67	47	早川小学校	48.58
12	山王小学校	57.16	30	町田小学校	52.64	48	高田公民館	48.04
13	第2区公民館	56.74	31	酒匂市民集会施設	52.62	49	中島公民館	47.89
14	橋中学校	55.93	32	小田原保健福祉事務所	52.60	50	風祭公民館	47.52
15	桜井小学校	55.64	33	前羽小学校	52.57	51	板橋公民館	46.65
16	小八幡公民館	55.55	34	新田公民館	52.29	52	蓮正寺公民館	46.39
17	鴨宮公民館	55.47	35	堀之内公民館	52.15	53	宮本公民館	45.68
18	小田原市役所	54.97	36	国府津小学校	52.14	54	国府津中学校	45.15

地区により投票率に大きな差

前回市議選の投票結果を見ますと、同じ小田原市内でも80%近いところから45%まで、地区毎の投票率はずいぶん違います。傾向としては、古くからの地域コミュニティが優勢である地区ほど、投票率が高いようです。ご自分の地区の投票率をチェックの上、ぜひとも投票という「市民の責務」を果たして頂きたいものです。

議会決定は市民生活に直結する

3月の市議会では、19年度予算案の審議が行われました。予算案には、「城下町ホール」の施設取得費として、平成19年から41年という長期間にわたり63億円の借金返済をすることが含まれています。用地取得費を合わせると、毎年4億円ほどの返済を約20年間続ける計算になります。これは、今まで他の目的に使われていた歳出を切り詰めて捻出される、つまり何らかの公共サー

ビスの削減を意味します。ところが、現在のホール計画は実に多くの問題を含んでおり、本来であれば、この予算が承認されるべきかどうか、議会での徹底した議論が必要でした。

しかし、「市民と議会に十分な説明をすべし」との付帯条件はつきましたが、結論として議会は予算案を承認。これにより、ホールを使う使わないに関わらず、私たちは市民生活の中で年間4億円分の影響を受けることとなります。

一見無関係のようでも、こうして議会の決定は私たちの日常生活に直結し、未来を左右するのです。

市議会議員の役割は重い

少子化・高齢化社会の中、誰もが安心して暮らしてゆける地域社会の仕組みを守るために、今何にお金を掛けるべきなのか、何を大切に育てなくてはならないのか。貴重な税金の配分と使いみちについて、真剣な議論を行うのが市議会です。市議会の「質」が、市民の生活といのち、そして地域の未来に重大な影響を及ぼすします。その「質」を決めるのが、私たち市民の投票なのです。

おだわらを拓く力 (加藤けんいち 後援会)

〒250-0011
 小田原市栄町2-13-1-2F
 TEL 0465-21-5260
 FAX 0465-21-5261
 URL <http://www.katoken.info>
 E-mail powers@mbn.nifty.com

本紙へのご意見をお待ちしています

- ・事務所のオープンは、毎週月・水・金曜日の10:00~16:00です。
- ・この紙面は、市民の皆さんから寄せられた会費や寄付等によって製作・配布されております。

